

2018年7月7日(土)

スーパーフォーミュラ 第4戦 予選
富士スピードウェイ

予選結果

#64 : 18位

#65 : 11位

予選概要

- ・ 梅雨前線の影響で、雨が降ったり止んだりの不安定な天候の1日
- ・ Q1はスリックタイヤで全車コースインをしたが、残り時間が7分となった最終のアタックの前に雨が落ち出し、タイムの更新が難しい状況に
- ・ #64 カーティケヤンは、18番手タイムでQ1敗退、#65 伊沢は8番手タイムでQ2へ
- ・ Q2はウェットタイヤでコースインした伊沢は、コンディションを確認後、すぐにスリックタイヤに交換してアタックに入ったが、アタックラップでのミスが響き11番手

コメント

総監督：中嶋 悟

「変わりやすいコンディションの中で2人とも頑張ってくれましたが、ナレインはピットインのタイミングやセッティングの変更がうまくいかずタイムアップをすること

ができませんでした。伊沢もアタックラップでミスがあり、2台ともいつもの力が発揮できなかつたように思います。マシンの状態は悪くないので、明日の決勝は巻き返したいと思います」

#64 : ナレイン カーティケヤン

「The car was ok, but after four minutes to starts of qualify, its rained. So we decided to keep the wet setting on the car. But the track was dried completely. And then next 4 minutes, we set a wet setup on the car on the dried track. Because of this, we were too slow. Its decisions, but the engineers made. Most of the time is right but this time was little bit not right decision. Thank you.」

「マシン自体の調子は良かったと思います。予選の途中から雨が降ってきたため、ウエット用のセットアップに変更しました。後半はウエット用のセットアップで臨みましたが、トラックは完全に乾いており、結果として乾いたトラックをウエットセットアップで走ってしまいました。そのため、予選通過を目指すタイムが出せませんでした。今回はエンジニアにとっても難しい判断だったと思います。明日もチームを信じて頑張ります」

#65 : 伊沢 拓也

「フリー走行から予選にかけて不安定なコンディションのなかでなんとか Q3 まで行けるポテンシャルはあったのですが、Q2 最後のアタックで失敗してしまったことが Q2 敗退につながってしまいました。クルマの状態はいいので、明日はしっかりと決勝レースを戦いたいと思います」

※明日の決勝レースは 14 時 15 分より 55 周回で行なわれます。